

第36回全日本シニアバドミントン選手権大会要項  
ー公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業ー

- 1 主 催 公益財団法人 日本バドミントン協会
- 2 主 管 福島県バドミントン協会  
県中バドミントン協会 県北バドミントン協会  
会津バドミントン協会 いわき市バドミントン協会  
県南バドミントン協会 相双バドミントン協会
- 3 後 援 スポーツ庁  
福島県・福島県教育委員会・公益財団法人福島県体育協会  
郡山市・郡山市教育委員会・郡山市体育協会・郡山市コンベンションビューロー  
福島市・福島市教育委員会・福島市体育協会・二本松市・二本松市教育委員会  
二本松市体育協会・須賀川市・須賀川市教育委員会・(公財)須賀川市スポーツ振興協会  
白河市・白河市教育委員会・(非特)白河市体育協会・猪苗代町・猪苗代町教育委員会  
猪苗代町体育協会・田村市・田村市教育委員会・田村市体育協会  
会津若松市・会津若松市教育委員会・会津若松市体育協会
- 4 期 日 2019年11月21日(木) ～ 24日(日)  
11月21日(木) 18:00 開会式・レセプション  
11月22日(金) 9:30 競技(第1会場～第9会場)  
11月23日(土) 9:30 競技(第1会場～第9会場)  
11月24日(日) 9:30 競技・閉会式(第1会場)
- 5 会 場 (1) 開会式・レセプション  
郡山ビューホテルアネックス  
郡山市中町10-10 (電話:024-939-1111)
- (2) 競技 第1会場 宝来屋郡山総合体育館(15+4コート)  
郡山市豊田町3番10号 (電話:024-934-1500)
- 第2会場 福島市国体記念体育館(15+6コート)  
福島市仁井田字西下川原41-1 (電話:024-539-5500)
- 第3会場 NCV ふくしまアリーナ(10コート)  
福島市霞町4-45 (電話:024-535-4106)
- 第4会場 二本松市 城山総合体育館(10コート)  
二本松市郭内4丁目220 (電話:0243-22-2615)
- 第5会場 須賀川アリーナ(12+3コート)  
須賀川市牛袋町5 (電話:0248-76-8111)
- 第6会場 白河市中央体育館・国体記念体育館(10+6コート)  
白河市北中川原3 (電話:0248-22-8971)
- 第7会場 猪苗代町総合体育館(10+4コート)  
耶麻郡猪苗代町字鶴田141-2 (電話0242-72-1534)
- 第8会場 田村市総合体育館(8+3コート)  
田村市船引町船引字遠表400 (電話:0247-82-0039)
- 第9会場 あいづ総合体育館(12コート)  
会津若松市門田町大字御山字村上164 (電話:0242-28-4440)

- |   |     |               |             |           |
|---|-----|---------------|-------------|-----------|
| 6 | 種 目 | 男子30歳以上 単・複   | 女子30歳以上 単・複 | 30歳以上 混合複 |
|   |     | 男子35歳以上 単・複   | 女子35歳以上 単・複 | 35歳以上 混合複 |
|   |     | 男子40歳以上 単・複   | 女子40歳以上 単・複 | 40歳以上 混合複 |
|   |     | 男子45歳以上 単・複   | 女子45歳以上 単・複 | 45歳以上 混合複 |
|   |     | 男子50歳以上 単・複   | 女子50歳以上 単・複 | 50歳以上 混合複 |
|   |     | 男子55歳以上 単・複   | 女子55歳以上 単・複 | 55歳以上 混合複 |
|   |     | 男子60歳以上 単・複   | 女子60歳以上 単・複 | 60歳以上 混合複 |
|   |     | 男子65歳以上 単・複   | 女子65歳以上 単・複 | 65歳以上 混合複 |
|   |     | 男子70歳以上 単・複   | 女子70歳以上 単・複 | 70歳以上 混合複 |
|   |     | <b>【公開競技】</b> |             |           |
|   |     | 男子75歳以上 単・複   | 女子75歳以上 単・複 | 75歳以上 混合複 |
|   |     | 男子80歳以上 単・複   | 女子80歳以上 単・複 | 80歳以上 混合複 |
- ※上記年齢は2019年4月1日現在のものとする。
- 7 競技規則 2019年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、同公認審判員規程による。
- 8 競技方法 各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- 9 使用器具 2019年度（公財）日本バドミントン協検定会・審査合格用器具及び2019年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
- 10 参加資格 2019年度（公財）日本バドミントン協会の登録会員で、（1）（2）のいずれかに該当し、（3）の要件を満たす者。  
 （1）前年度本大会各種目ベスト16以上の者  
 （当該種目に限らず2種目の参加を認める）但し、単と混合複はかねられない。  
 （2）（公財）日本バドミントン協会決定の各都道府県割当枠内の推薦者  
 （3）（公財）日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること。  
 （公開競技に出場する者を含む）
- 11 参加制限 （1）各都道府県の基礎割当数は6名とする。  
 （2）各都道府県の割当数は、2018年度（公財）日本バドミントン協会登録区分一般登録者数の5%とする。但し、次の選手は割当数には含めない。  
 ① 前年度本大会、各種目ベスト16以上の者。  
 ② 公開競技に出場する者。  
 （3）1選手2種目以内とし、「単」と「混合複」は兼ねて出場できない。  
 （4）参加申し込み状況により主管県の判断で追加参加を認めることができる。
- 12 組合せ （公財）日本バドミントン協会指名のレフェリー（競技役員長）もしくはデピュティレフェリー（競技審判部長）の指示の下、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
- 13 参加料 一人一種目につき、5,000円とする。（複：10,000円/1組）  
 参加料は所属都道府県協会ごと一括して、申込締切までに下記の口座に振り込むこと。  
**【振込先】** 金融機関 : ゆうちょ銀行  
 口座番号 : 八二八支店 普通 3853956  
 口座名義人: 福島県バドミントン協会(フクシマケンバドミントンキョウカイ)  
 ゆうちょ銀行からの送金の場合は  
 記号番号 : 02280-2-124023  
 口座名義人: 福島県バドミントン協会(フクシマケンバドミントンキョウカイ)
- 14 申込締切 2019年8月14日（水）必着のこと。

- 15 申込方法 以下の福島県バドミントン協会公式サイトの大大会公式サイトに掲載してある所定の申込書・納入表をダウンロードし、必要事項を入力してから印刷を3枚取り、各々を(正)・(副)・(控)として、(正)(副)には各都道府県協会長の印を捺印の上所属都道府県協会毎に一括して申込締切日までに下記に送付すること。  
また、「選手名変更届」「同姓同名選手届」の該当者がいる場合は、同様に送付すること。  
なお、入力した申込書・納入票ファイルはEメールにて以下のメールアドレスに送付すること。 ※Eメールのみの申込みは受け付けない。
- (正) 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内  
(公財) 日本バドミントン協会 事務局 宛
- (副) 〒971-8188 福島県いわき市泉もえぎ台3-3-6 高木 孝文 気付  
第36回全日本シニアバドミントン選手権大会 事務局 宛
- (控) 各都道府県協会にて保管すること
- ・大会公式サイトURL <http://fukubad.net/>
  - ・ファイル送付先メールアドレス [senior2019@fukubad.net](mailto:senior2019@fukubad.net)
- 16 表彰 (1) 各種目の優勝者に(公財)日本バドミントン協会から金メダルを授与する。  
(2) 各種目の準優勝者に(公財)日本バドミントン協会から銀メダルを授与する。  
(3) 各種目の第3位に(公財)日本バドミントン協会から銅メダルを授与する。  
(4) 各種目とも1位~3位には(公財)日本バドミントン協会から賞状を授与する。
- 17 宿泊 別紙(宿泊・弁当・交通のご案内)を参照のこと。
- 18 着衣 試合時の服装で、色付着衣を使用する場合は(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とし、上着の背面には、都道府県名を明記すること。文字列の大きさについては、大会運営規程第24条による。
- 19 大会事務局 〒971-8188 福島県いわき市泉もえぎ台3-3-6  
第36回全日本シニアバドミントン選手権大会 事務局 高木 孝文  
Eメール [senior2019@fukubad.net](mailto:senior2019@fukubad.net) Tel : 090-1999-8239
- 20 備考 (1) この事業は、公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業の助成金を受けて実施しています。  
(2) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはありません。  
(3) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用されます。  
(4) 病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。  
(5) 厳正を期すために、申込期限・申込方法・宿泊申込について、特に期限等を留意してください。  
(6) 他都道府県選手と組んで「複」の種目に出場する場合は、両方の都道府県より申し込むこと。  
(7) 本大会は敗者審判制(線審のみ)を導入します。  
(8) (公財)日本バドミントン協会環境委員会からのお願い。  
① 開催地のゴミの分別収集にご協力ください。  
② 宿泊先の部屋から出るときはエアコン、テレビ、ライトのスイッチを消してください。  
③ マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。